

共生社会被災者支援の会 事務局会議

議事録

日 時 2012年2月9日(木) 午後6時30分から

場 所 文化交流センター大会議室(北新地駅真上、大阪駅前第二ビル6階)

参加者 柏木宏(教員)、阪野修、坂口一美、藤井伸二、後藤陽子

【議題】

《報告事項》

1. 大阪府への中間報告と監査
2. 2/13のシンポジウムについて
3. 復興フォーラムについて
4. 3.11 from Kansai(柏木先生)

《審議事項》

5. 「思い出は流れない」プロジェクトへの協力について
6. 予算について
7. 来年度のボランティアバス実施の調整について

【議事詳細】

《報告事項》

1. 大阪府への中間報告と監査(柏木先生)

大阪府のほうからこれまで実施した活動内容について文章でまとめて中間報告するよう要望があり、近日中に提出する予定。それとは別に受託した団体全体に現場視察といった形で監査が入ることとなっている。日程は2/28と2/29のいずれかになる予定。これにあわせ、運営と事業に関する資料を整理する。事業に関するものについては、青少年・SNG・復興の各事業に分けて整理することになった。

2. 2/13のシンポジウムについて(柏木先生)

2/13のシンポジウムは文化交流センター大セミナー室で実施する予定。特別ゲストの矢野先生(大阪市教育委員会委員長)には最後の方でコメントいただくこととなっている。伊藤氏には当日午後6時に来られる予定で、交通費と講師料を用意しておく。当日の資料等の確認が必要。

3. 復興フォーラムについて(柏木先生)

復興フォーラムは3/24の10:00~11:30に全体会議、分科会(青少年・SNG・復興)を午後に行い、3:00~3:30ごろにまとめとする予定。全体会議のキーノートとして株式会社男山の菅原氏をお願いをし、分科会については以下の方をお願いする予定。

【司 会】	【大阪ゲスト】	【気仙沼ゲスト】
青少年プロジェクト 半田氏、	乾氏	佐藤先生
SNG プロジェクト	尼崎市福祉協議会	春甫園職員
復興プロジェクト	佐野氏	小松氏

4. 3.11 from Kansai (柏木先生)

3/11(日)に大阪ボランティア協会や福祉協議会の主催で、主として県外被害者を対象としたイベントを大阪梅田スカイシティにおいて 10:00~18:00 まで開催する予定。このイベントに大阪市立大学大学院都市共生社会研究分野としてブースを確保したので、支援の会に協力を要請され、復興フォーラムの宣伝を兼ねてチラシ配布や展示、録画した DVD の上映等をする事になった。

《審議事項》

5. 「思い出は流れない」プロジェクトへの協力について(坂口氏)

気仙沼復興協会が主催しているプロジェクトで被災したときの写真を洗浄・展示し持ち主を探していたが、現在はある程度終了して規模を縮小している。しかし、リエゾンにいる大久氏の情報によると、被災した直後に家から持ち出し洗浄しなければ腐食して消えてしまう写真が多数あることがわかり、気仙沼だけでは追いつかないとのことであった。そこで被災地から送られた写真を洗浄した経験をもつ NPO 法人ハートフレンドに話をもちかけたところ、東住吉区と箕面市の中学校とでそれを引き受けたいとの希望があった。学校主催で請け負うと様々な弊害が生じるため当会が仲介サポートすることにした。2/20 から 1 週間ほど 2000 枚ほど送付されてくる予定で、送料に関して当会からの支出をお願いしたい。

金額がそれほど高額でないのと、ニーズ調査の中にも含めることが可能と考えられるため承認。

6. 予算について(阪野氏)

坂口氏が現地との調整に要した諸経費や旅費などについてどこまで計上可能かどうかを検討したい。

残高が出そうな予算項目の振替手続きや、坂口氏が現地との調整に要した諸経費や旅費などのうち計上可能な項目を大阪府のほうに確認。

7. 来年度のボランティアバス実施の調整について(藤井氏)

来年度のボランティアバスの実施について、3月中に現地の方と調整したいと考えている。

3/11 までは宿泊施設がどこもとれない状況なのと、旅費について検討が必要なため保留。

以上、文責 後藤